

## 【案件 2】

# 地域公共交通バスについて

## 1 オレンジゆずるバスの運行状況について

### (1) 月曜～土曜の運行の状況（参考資料5）

【利用状況】（1日及び1便あたりの平均利用者数）

- 本格運行〈遅延対策前〉（平成25年5月～平成26年4月）：1,346人/日 35人/便
- 本格運行〈遅延対策後〉（平成26年5月～平成27年3月）：1,365人/日 36人/便
- （平成27年4月～平成28年3月）：1,408人/日 37人/便
- （平成28年4月～平成29年3月）：1,496人/日 39人/便
- （平成29年4月～平成30年3月）：1,588人/日 42人/便
- （平成30年4月～平成31年3月）：1,597人/日 42人/便
- （平成31年4月～令和元年11月）：1,677人/日 44人/便
- 最大：2,192人/日（令和元年度実績）

【本格運行内容】

- 運行ルート：市内3ルート 青ルート（西部北・東部北循環）  
赤ルート（中部・東部中循環）  
黄ルート（西部南・東部南循環）
- ※市内3ルートの平均運行距離は、約27km/便  
各ルート1時間に1便のパターンダイヤ

○運行日時：月曜～土曜（12月29日～1月3日は除く）、7時台～18時台

○運賃：大人 220円、小児 110円、障害者等・70歳以上の高齢者 100円

【収支率】（年度）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
収支率(%) (目標50%)	30.0	32.6	34.7	45.8	48.0	48.9	48.6	49.0	47.7	48.1

### (2) 日曜・祝日の運行の状況（参考資料5）

【利用状況】（1日及び1便あたりの平均利用者数）

- 本格運行（平成28年7月～平成29年3月）：133人/日 11人/便
- （平成29年4月～平成30年3月）：133人/日 11人/便
- （平成30年4月～平成31年3月）：137人/日 12人/便
- （平成31年4月～令和元年11月）：148人/日 12人/便
- 最大：204人/日（令和元年度実績）

### 【本格運行内容】

○運行ルート：市内2ルート 紫ルート（箕面駅・桜井・平和台・如意谷循環）

緑ルート（かやの中央・小野原・粟生団地循環）

※市内2ルートの平均運行距離は、約13km/便

各ルート1.5～2時間に1便の運転士1人で効率的に  
運行するダイヤ

○運行日時：日曜・祝日（12月29日～1月3日含む）、9時台～17時台

○運賃：大人 220円、小児 110円、障害者等・70歳以上の高齢者 100円

### 【収支率】

(年度)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
収支率(%) (目標50%)	19.9	21.0	25.2	30.3	30.7	31.5	32.2

## 2 地域公共交通網形成計画の作成について

### (1) 地域公共交通網形成計画作成の目的（参考資料6）

持続可能な都市に向け箕面市では、立地適正化計画を作成（平成28年2月）し、「コンパクトなまちづくり」と「公共交通によるネットワーク」に取り組んでいる。

とりわけ、「公共交通によるネットワーク」については、北大阪急行線延伸に事業着手したことから、開業に合わせてバス路線の再編を行う必要がある。

そのため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき「地域公共交通網形成計画」を作成する。

### (2) 地域公共交通網形成計画等の進め方

#### 【平成28年度】

○各アンケートの実施・データ集計

#### ①市民意向の把握（市民アンケート、利用者アンケートの実施）

・市民アンケート（平成29年2月実施、配布数5,000、回収率57.2%）

・利用者アンケート（平成29年2月実施、配布数11,512、回収率27.3%）

#### ②現在の交通行動の把握

・パーソントリップ（PT）調査の分析（クロス集計・分析）

・OD（起点(origin)、終点(destination)）調査の分析（クロス集計・分析）

#### ③分科会・協議会の開催

・路線バス網再編検討分科会：1回開催

・地域公共交通活性化協議会：3回開催

**【平成29年度、30年度】**

○地域公共交通網形成計画の作成

①バス路線再編の検討

- ・現在の路線バスの利用状況の分析
- ・分析ゾーンの設定（地域特性の確認）
- ・市民・利用者アンケート結果をゾーン別に分析
- ・路線バス再編の行き先をゾーン別に分析（市民・利用者アンケート結果から、路線バス再編の市民・路線バス利用者の行き先意向の割合を分析）
- ・市民・路線バス利用者の行き先意向の割合をバス路線に反映するために、条件設定ラインを検討

②分科会・協議会の開催

- ・路線バス網再編検討分科会：2回開催
- ・地域公共交通活性化協議会：4回開催

**【令和元年度、2年度】**

○地域公共交通網形成計画の作成

①バス路線再編の検討

- ・バス路線再編案（運行ルート・運行本数）の検討（需要予測、採算性の検証含む）
- ・バス路線再編案についてバス事業者と協議・調整（採算性の検証含む）

②地域公共交通網形成計画の作成

- ・現状・課題整理
- ・計画の目標・施策等の検討
- ・計画案の作成（バス路線再編案の検討、路線バスとオレンジゆずるバスとの役割分担の検討、関係府県、自治体等との協議調整）
- ・市民・利用者の意見反映（説明会、パブリックコメントの実施）

③分科会・協議会の開催

- ・路線バス網再編検討分科会：複数回開催予定
- ・地域公共交通活性化協議会：1回開催（以降複数回開催予定）

**【令和3年度、4年度、5年度】**

○地域公共交通再編実施計画の作成

- 許認可手続き、バス停設置等を行い、令和5年度の鉄道開通に合わせた実証運行の開始を目指す。